

4
(金)

子に信仰を手渡すために

ルカによる福音書一八章15〜17節

イエスに触れていただくために、人々は乳飲み子までも連れて来た。(15)

幼子が来るのを退けようとした弟子たちをイエスは叱り、逆に幼子らをご自分のもとに連れて来るようにと呼びかけられました。注目すべきことは、イエスのもとに幼子らを連れてきたのはその親たちだということです。幼子は自分ではイエスのもとへ来ることなどできないからです。幼子ではなく、親たちがイエスの祝福を求めて我が子連れてきたのです。ある人にとっては心の痛むことかもしれませんが、信仰の継承における最大の鍵は、親たちが本気で子どもを救いを願っているか、そのためにどんな努力をも惜しまないでいるかという点にあります。主イエスは今も子どもたちをご自分のもとへと招いておられます。それは親を始めとする私たち大人に対する、「子どもたちを私のもとへ連れて来なさい」というメッセージです。親から子へ、貴い信仰が手渡されて行きますように。